

事 務 連 絡
平 成 2 5 年 8 月 3 0 日

国立大学法人東京大学 御中

文 部 科 学 省
研究開発局原子力課

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」をご参照願います。

課題名	大学連携型核安全セキュリティ・グローバルプロフェッショナルコース
実施機関	国立大学法人東京大学
実施期間	平成22年度～平成24年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

【審査評価委員会所見】

＜推奨意見＞

●大学連携型核安全セキュリティコース、グローバルプロフェッショナルコースとも、所定の目標を達成できたと評価できる。また、英語版の教育コンテンツも整備されており、国内外の活用拡大が期待される。

●参加校10校の下で、各種大型施設等を共同利用することで多様な実習プログラムに多くの学生が参加する機会を与え、また、相互単位認定を実現できたことは高く評価できる。

●整備された e-learning コンテンツが IAEA との連携によって世界的に発信されることにより、国際貢献を果たしていることも大いに評価できる。

＜今後への参考意見＞

●今後、優秀な国内外の学生が多く参加できるよう開講時期や制度に配慮した上で、グローバルプロフェッショナルスクールを開設し、本事業で整備した英語化教材やe-learningを有効活用して頂きたい。

●大学別の参加学生数やその後の就職状況等に関しても、本事業の重要性を判断する上で貴重な情報であるため、これらの分析にも努めて頂きたい。

●大学連携型核安全セキュリティコースに関しては、各大学で必要な装置の整備が完了したので、今後とも各校連携し、大学の垣根を越えて施設を有効活用した横断的な原子力人材育成事業の継続を期待する。